



とくしま 県議会だより

[年4回発行]

第128号

令和8年2月11日
(2026)

編集・発行
徳島県議会

ホームページ



〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL.088-621-3010 FAX.088-655-2530

▲第3回徳島県議会高校生フォトコンテスト 議長賞 稲井 優芽さん作品「しあわせまけまけ」

開かれた県議会へ ～交流と文化振興のイベントを開催～

四国大学生による 書道パフォーマンス



動画配信

県民に開かれた議会活動及び芸術・文化の振興のため、また、四国大学との包括連携協定に基づく事業の一環として、12月18日、議事堂ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生による書道パフォーマンスを実施しました。



初の試みとして、伝統的な書道とVR技術を融合させたVR書道が披露されました。続いて、学生が選んだ今年の漢字「博」「愛」や、「徳島」「未来」をテーマとした作品を、音楽に合わせた豪快な筆遣いで書き上げました。



徳島県議会 高校生フォトコンテスト

若い世代の政治や議会への関心を高めるとともに、徳島の魅力を発信するため、「みんなに伝えたい徳島の魅力」をテーマに、県内高校生から写真を募集したところ、133点の応募がありました。次のとおり入賞者を決定し、12月23日、議場において、表彰式を行いました。



受賞作品はこちら



- 議長賞 徳島市立高等学校 1年 稲井 優芽 「しあわせまけまけ」
- 副議長賞 那賀高等学校 2年 高田 倭 「ひと夏の灯り」
- 優秀賞 城北高等学校 1年 池本 咲来 「小さな祭り」
- 名西高等学校 3年 和泉舞 維子 「儂い桜に願いを」
- 阿波高等学校 2年 江本 史穂 「私の秘密の癒し場所」
- 鳴門高等学校 3年 松川 萌 「ひまわり畑」
- 海部高等学校 2年 油津ひなた 「川遊び」



※(敬称略)(優秀賞は五十音順)

特殊詐欺等の被害防止に向けた意見交換会



11月14日、特殊詐欺等の被害防止に関する条例の改正を検討している政策条例検討会議の議員が、地域で啓発活動等を行っている方々(公社)徳島県防犯協会、(公財)徳島県老人クラブ連合会、(特非)徳島県消費者協会、(株)徳島大正銀行)や県内の大学生の皆様と意見交換を行いました。

参加された皆様から、

- ・被害者の心理と詐欺阻止の困難性
- ・実効性のある対策
- ・身近な詐欺に対する若者の認識

などについて意見が述べられ、活発な議論が交わされました。



11月定例会

会期 令和7年11月28日～12月19日

定例会の概要

開会日には、アリーナ基本計画の策定や生産性向上の促進などに取り組む令和7年度11月補正予算などが提案されるとともに、海外との経済交流の推進、移住交流の拡大、医療提供体制の確保、行政改革の推進などについて、知事から所信が述べられました。

代表・一般質問では、国の経済対策への対応、アリーナや新ホールの整備、総合県民局等の再編や県職員の働き方改革、農林水産業の振興策、道路整備の促進、事業者への支援強化、高校の魅力化やグローバル人材の育成等の教育施策、観光誘客の促進、里親制度の普及啓発や保育提供体制の充実等のこども施策、救急医療体制の確保や県立病院の経営改善、消防広域化の推進などについて議論しました。

閉会日には、国の総合経済対策に即応し、物価高対策や防災・減災対策など喫緊の課題に対応する補正予算が追加提案されました。

今定例会では、附帯決議1件、意見書6件を議員提出し、可決しました。また、知事提出議案39件を原案どおり可決・同意・認定し、請願1件を採択しました。

主な審議の結果

●可決、同意、認定された議案

- 令和7年度補正予算
 - ・一般会計(3件)
 - 補正予算額は348億3,985万6千円の増額で、補正後の予算は5,648億4,280万3千円
 - 条例の制定(3件)
 - ・徳島県行政機関設置条例の制定について など
 - 条例の改正(11件)
 - ・住民基本台帳法施行条例の一部改正について など
 - 指定管理者の指定(11件)
 - 人事案件(3件)
 - 決算の認定(3件)
 - 剰余金の処分及び決算の認定(4件)
 - その他(1件)

●可決された決議(1件)

- ・「議案第1号・令和7年度徳島県一般会計補正予算(第5号)」に対する附帯決議

●可決された意見書(6件)

- ・国の教育政策における財政的支援を求める意見書
- ・森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書
- ・保育所等における調理員の配置基準改善等を求める意見書
- ・刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書
- ・医療崩壊を防ぐための医療機関への緊急かつ抜本的な経営支援を求める意見書
- ・医療的ケア児者とその家族への支援充実を求める意見書

●採択された請願(1件)

- ・国の教育政策における財政的支援に関する請願

提出議案や各議員の表決態度については県議会ホームページに掲載しています。



徳島県議会 定例会の概要

検索

代表・一般質問から

代表質問 12/3



やま にし くに お
山西国朗
徳島県議会自由民主党
名西選挙区

石井町の渋滞緩和に向け、地域特性に応じた計画的な道路整備を

Q 徳島南環状道路や徳島西環状線完成後の県道徳島鴨島線の更なる混雑を心配する声が寄せられている。石井町の渋滞緩和のため、地域特性に応じた計画的な道路整備を検討すべき。

A 政策監

徳島西環状線完成後を見据え、石井町内の交通状況を詳しく把握し、将来の交通量予測の下、評価・検討し、地域特性を考慮しながら、整備すべき道路を示す渋滞対策を取りまとめる。

動画はこちら



学区撤廃を見据え、公立高校のさらなる特色化・魅力化を

Q 生徒数が減少する中、各校の特色化・魅力化は、教育環境の充実はもとより、高校存続と地域振興の好循環を生み出す鍵。生徒に選ばれる学校となる取組を早急に推進すべき。

A 教育長

公立高校の在り方検討会議やタウンミーティング等での議論や意見を具現化するプロジェクトチームを立ち上げ、検討を進める。また、特色化・魅力化の取組を後押しする支援策も早急に検討する。

その他の質問

- 1 こどもの意見表明と提言の実現について
 - 2 アリーナの基本計画について
 - 3 災害中間支援組織の充実強化について
 - 4 ドクターヘリによる救急医療提供体制について
- ほか4問

動画はこちら



代表質問 12/3



おか もと とみ じ
岡本富治
徳島県議会自由民主党
小松島・勝浦選挙区

徳島南部自動車道周辺道路の機能強化を

Q 徳島南部自動車道「小松島南・阿南間」の完成に向け、小松島南インターチェンジ(IC)から徳島小松島港の赤石地区を結ぶ産業道路の新設をはじめとする周辺道路の整備を進めるべき。

A 知事

小松島南ICと赤石地区を結ぶ新たな産業道路のルート選定のほか、阿南小松島線・山口工区、徳島上那賀線・高良工区の整備を推進するとともに、町道星谷橋の新設等をサポートする。

動画はこちら



国の経済対策補正予算を活用し、事業者支援の継続・拡大を

Q 今回の国の経済対策で、地域の実情に応じて生活者支援、事業者支援が行えるよう重点支援地方交付金が2兆円追加された。事業者支援は継続・拡大が不可欠。どう活用するのか。

A 知事

中小企業等へのエネルギー価格高騰対策支援について速やかに対応すべく準備を進め、新たな協調融資制度及び信用保証料補助については、次年度の継続も視野に必要な措置を講じる。

その他の質問

- 1 国の経済対策への対応について
- 2 大阪・関西万博の成果継承について
- 3 県職員の人材確保について
- 4 過疎地域の振興について

ほか4問

代表質問 12/3



たけ うち よし のり
竹内義了
新しい県政を創る会
三好第一選挙区

新ホールとアリーナの整備は一旦立ち止まり見直すべき

Q 人口減少、物価高をはじめ厳しい状況下において、新ホールとアリーナという巨額の予算を投じる事業を同時進行で進められるのか。一旦立ち止まりあらゆる点を見直すべき。

A 知事

新ホール整備は、より有利な財源活用の検討を進めており、アリーナも、財政負担の抑制・平準化が可能な整備手法を重点的に検討する等、県負担の軽減を図り、両施設の実現に向けて取り組む。

動画はこちら



県立三好病院における新外来棟整備の早期実施を

Q 厳しい経営状況等を踏まえ三好病院新外来棟整備の一時停止が示された。西部圏域の地域医療構想の柱となる重要な拠点病院であり、整備の早期実施を強く望む。今後の方向性は。

A 病院事業管理者

経営改善を進めるとともに、整備手法の検討など計画のブラッシュアップを行う。経営改善の効果が現れ、純損失等が十分に縮小していく傾向が明確になった段階で、再び整備に着手する。

その他の質問

- 1 新たな地域医療構想について
- 2 地域の介護事業に対する支援について
- 3 森林の公益的機能の発揮について
- 4 三好庁舎の移築について

ほか2問

動画はこちら



代表質問 12/3



たて かわ のり ひろ
立川了大
自由民主党県議会
板野選挙区

医療を確実に提供し続けるため、県立病院の経営基盤強化を

Q 県立病院は、県民の命と健康を支える最後の砦。県立病院の経営安定を図り、県民に必要な医療を継続的・安定的に提供するため、今後どのような具体策を講じるのか。

A 病院事業管理者

経営改善方針に基づき、中央病院における一般ハイケアユニット創設等による入院収益の向上、委託費の見直し等による費用削減のほか、県立3病院の役割や機能、規模を検討する。

動画はこちら



阿波おどりを活用した高校の特色化・魅力化を

Q 「阿波おどり留学」等により本県の高校に県外生を呼び込めれば関係人口が創出される。阿波おどりを含めた地域の魅力を生かし、県外生からも選ばれる高校の魅力化に取り組むべき。

A 教育長

阿波おどり等の本県の豊かな地域文化に着目した教育活動の更なる充実を図るとともに、県外生への情報発信を強化。今後、県外生の受入拡大に関する制度設計について検討する。

その他の質問

- 1 本県産業の未来を支える技能者育成への取組について
- 2 医療的ケア児を受け入れる医療型短期入所サービスの拡大について
- 3 災害時におけるオーラルケアについて
- 4 里親制度の普及啓発について

ほか2問

一般質問 12/4



ふる の たかさ
古野司
徳島県議会自由民主党
那賀選挙区

将来を見据え、消防広域化を進めるべき

Q 人口減少が進む中、消防広域化のスケールメリットを生かした県内1消防本部を目指すことが最善。県のリーダーシップで、市町村や消防本部を後押しし、広域化を進めるべき。

A 知事

全ての市町村・消防本部による推進協議会において、今年度、今後の方針となる基本構想を示す。また、来年度以降、詳細なシミュレーションを行い、課題を解消し、一日も早い広域化を目指す。

動画はこちら



高齢者の孤立・孤独を防ぐため、ICTを活用した見守りの促進を

Q 中山間地域における高齢者の孤立・孤独対策にはICTを活用した見守りが大事。促進するには市町村や民間団体と連携した官民挙げての取組が重要だが、どう取り組むのか。

A 保健福祉部長

これまで、官民一体となった見守り体制を構築してきた。市町村では、ICTを活用した見守りが進められており、優良事例等を情報提供した。今後とも、連携し、取り組んでいく。

その他の質問

- 1 林業の課題解決に向けた民間事業者との連携強化について
- 2 ゆず産地の振興について
- 3 持続可能な建設産業の構築について
- 4 国道195号の改築工事及び那賀川の治水安全度の向上について

ほか2問

一般質問 12/4



い むら やす ひろ
井村保裕
徳島県議会自由民主党
小松島・勝浦選挙区

新ホールの早期完成に向け、先行着手で確実な推進を

Q 県民が待ち望む新ホールの、少しでも早い完成に向け整備を進めるため、既存施設の解体や周辺調査など多岐にわたる作業のうち、取り掛かれるものから先行着手してはどうか。

A 知事

一日も早い新ホール完成には無駄のないスケジュールが重要。本体設計開始に必要な追加の地質調査は、是非先行実施したい。必要となる工程を柔軟に組み合わせる等で効率的な工期につなげる。

動画はこちら



調理員の配置をはじめとする保育提供体制の充実強化を

Q 県内の保育施設の大半は、国基準を上回る調理員を独自に配置している。調理員の配置基準改善など保育提供体制の充実強化を国へ強く要望するとともに、支援の拡充を行うべき。

A 副知事

調理員の配置基準の早期改善に向け、国へ強く要望を行うとともに、多様な支援ニーズに対応するため、保育環境向上に向けた県の交付金の拡充を検討し、安全安心な保育提供体制の構築に取り組む。

その他の質問

- 1 アスティとくしまの運営強化について
- 2 徳島小松島港の受入環境整備について
- 3 カキ養殖の振興について
- 4 総合的な農業振興対策について

ほか3問

一般質問 12/4



しょう の まさ ひこ
庄野昌彦
新しい県政を創る会
徳島選挙区

アニマルウェルフェアの普及拡大により本県の畜産振興を

Q アニマルウェルフェアに則した取組は、安心安全な畜産物生産や生産性の向上、畜産物の高付加価値化につながる。本県の畜産振興のため、この考え方を普及拡大するべき。

A 農林水産部長

アニマルウェルフェアを管理項目とする「JGAP畜産認証」の取得支援を通じ、考え方の浸透を図るとともに、事業者等を対象に、具体的な飼育事例等を紹介するセミナーを開催する。

動画はこちら



教員の働き方改革を一層推進すべき

Q 事務作業や保護者対応などの業務が増加し、教育現場は疲弊。教員が生き生きと働き、能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに向け、働き方改革をどのように推進するのか。

A 教育長

外部人材の活用、業務改善の推進など負荷軽減に努めてきた。業務量管理・健康確保措置実施計画の策定が義務付けられたところであり、現場の声を踏まえ実効性のある取組を強力に推進する。

その他の質問

- 1 新ホールについて
- 2 建設労働者の処遇改善について
- 3 公共交通の維持確保について
- 4 県庁職員のワークライフバランスについて

動画はこちら



一般質問 12/4



きた じま かず と
北島一人
自由民主党県民会議
板野選挙区

地域の持続的発展のため、円滑な事業承継を

Q 経営者の高齢化が加速する中、価値ある経営資源を次世代に継承していくことが、本県経済の持続的成長と地域の活性化を図る上で、極めて重要。事業承継にどう取り組むのか。

A 経済産業部長

事業承継促進月間における取組強化に加え、県独自の事業承継支援費補助金、M&A促進奨励金等による支援を拡充。今後も、国や関係機関との連携を深化させ、事業承継を一層加速させる。

動画はこちら



新ホール整備は一度立ち止まり、県民が納得する合理的再検討を

Q 再公募中止により、知事公約である整備コストの半減、任期中着工が実現されない今、これまでの経緯、将来予測、県民の声を見つめ直すべき。合理的再検討へ踏み出さないのか。

A 知事

藍場浜公園西エリアでの実現を目指し、事業費・工期・整備手法を具体化し、事業者の公募に取り掛かりたい。現状をしっかりと見極め、スピード感を持ち検討を進め、納得いただける案を示したい。

その他の質問

- 1 農地の効率的な利用の促進について
- 2 こどもたちへの情報発信について
- 3 結婚支援の強化について
- 4 県庁内働き方改革と職員の退職状況について ほか1問

一般質問 12/5



ひら やま なお みち
平山尚道
徳島県議会自由民主党
海部選挙区

長期的視点に立ち警察施設の在り方検討を

Q 治安維持や防災対策の要である警察施設について、防災や老朽化対策をどうするか、将来にわたり平時・有事を問わず県民の安全・安心を守るといふ観点から在り方を検討すべき。

A 警察本部長

社会情勢等が大きく変化する中、次の10年間を見据え、災害や施設の老朽化対策、人的資源の有効活用等を盛り込んだ警察運営の在り方に係る新たな大綱方針の策定を検討している。

動画はこちら



総合県民局再編後の圏域振興の取組は

Q 総合県民局再編を踏まえ、これまで地域の総意として策定してきた圏域の振興計画をどう取り扱うのか。組織再編後も地域ならではの視点や現場発の取組を継続、発展させるべき。

A 企画総務部長

県の最上位計画である総合計画に各圏域の取組を盛り込んで一体化し、施策を着実に実行。新設する地域連携事務所で地域のニーズをきめ細かく把握し、特色を生かした地域振興に取り組む。

その他の質問

- 1 災害対応力の強化に向けた防災訓練の充実について
- 2 木造建築技術を次世代に継承していくための支援について
- 3 狩猟者の育成・確保対策について
- 4 県庁DXの推進と魅力ある職場環境づくりについて ほか2問

動画はこちら



一般質問 12/5



きし もと あつ し
岸本淳志
グローバルプラス
徳島選挙区

穴吹川をはじめとする県内の川を活用した観光誘客を

Q 穴吹川を参考に、「海の家」のような、食の提供や駐車場などを確保した「川の家」を設置し、観光コンテンツ化を図るとともに、誘客効果を高めるブランディングを行うべき。

A 観光スポーツ文化部長

DMOや関連事業者等が参画したプロジェクトチームにおいて、川を活用した観光コンテンツの磨き上げを進めている。今後、「川の家」の可能性について穴吹川をモデルに検討していく。

動画はこちら



徳島おどりフェスタを秋のイベントとして定着させるべき

Q 徳島おどりフェスタは、県内外から多くの方が来場した。徳島市中心部のにぎわい創出は県全体の経済の底上げに極めて重要であり、秋のイベントとして定着させてはどうか。

A 知事

今年度も県都のにぎわいづくりに一定の手応えを得た。徳島の秋を彩るキラコンテンツとして、これまでの取組と成果を踏まえ、より効果的な改善策を検討するなど、定着に向けた取組を行う。

その他の質問

- 1 鮎喰川や飯尾川など住民生活に身近な河川堤防の維持管理について
- 2 徳島南環状道路及び徳島西環状線の整備促進について
- 3 高校生の海外体験の推進によるグローバル人材の育成について
- 4 徳島県「ラーケーションの日」の充実について ほか4問

一般質問 12/5



ふ かわ あつ し
扶川 敦
護民官
板野選挙区

新ホール整備に対する知事の姿勢の明言を

Q 新ホールの入札不調は、決して、公約や発言に固執したからではないこと、今後とも県民利益を考え、広く耳を傾けていく姿勢であることを、知事自身が明言されたい。

A 知事

再公募は、厳しい状況を認識の上、最小コストで最大の効果を目指しチャレンジしたもの。施設整備を進めるため、引き続き、県議会や県民の意見に真摯に耳を傾けていく姿勢で取り組む。

動画はこちら



鉄道高架事業は、徳島駅周辺区間から先行的に事業化を

Q 鉄道高架事業は、費用の節減に加え、花畑踏切除去による渋滞解消などの効果を早期に発現させる観点から、徳島駅周辺の区間から先行的に事業化すべき。

A 県土整備部プロジェクト担当部長

県、徳島市、JR四国で議論を重ね、市のまちづくり計画の見直しが必要なこと等の共通認識を得た。今後、検討の熟度を高め、鉄道高架事業の進め方についても3者合意に向けしっかり取り組む。

その他の質問

- 1 低所得者への耐震ベッド設置支援について
- 2 特殊詐欺等の初動の相談体制について
- 3 高校生への主権者教育について
- 4 アリーナについて

動画はこちら



一般質問 12/5



そ ね ひろ し
曾根大志
日本維新の会
徳島選挙区

部活動の地域展開に向け、外部人材活用と移動手手段確保を

Q 人口減少や高齢化が進む中、生徒の健全育成に寄与してきた部活動を確実に地域展開し、持続可能な体制を構築するため、外部人材の活用と移動手手段の確保が重要。今後の取組は。

A 教育長

指導員の人件費、大会への交通費等の支援を検討中の国の動向も注視し、地域展開推進協議会と連携して新たな人材確保に努め、送迎に民間タクシー等を活用している例も示し、利用促進につなげる。

動画はこちら



支援制度の充実により、耕作放棄地の有効活用を

Q 耕作放棄地を資源として捉え、新規就農者に対する、農地提供から営農支援までの一体的なサポート体制の構築や、土壌改良など幅広い経費を補助する制度の創設・拡充に取り組むべき。

A 農林水産部長

耕作放棄地が新規就農者に選ばれるよう、市町村等と連携し、貸付条件等の調査を推進。また、農地再生や機械導入等を支援する「とくしま農山漁村未来投資事業」等の情報を発信する。

その他の質問

- 1 寮をはじめとした住環境の確保について
- 2 県内事業者への実効性のある支援策の強化について
- 3 観光富裕層の誘致について

常任委員会

●総務委員会

警察運営の在り方に係る新たな県警察大綱方針の検討状況、犯罪被害者に対する支援、とくしまDX推進HUB「とくのわ」の設置目的と今後の利活用方針などについて質疑及び提言がありました。

●経済委員会

テクノスクールの再編、新ホール整備に係る再公募の中止を受けた今後の整備手法、国際定期便の運航支援、ターンテーブルに関する運営評価委員会の評価と今後の対応などについて質疑及び提言がありました。

●文教厚生委員会

公立高等学校の学区撤廃に向けた生徒や保護者からの意見聴取の状況及び高校生の住環境整備、保育士等の処遇改善等加算制度の状況、看護及び介護職員の人材確保対策などについて質疑及び提言がありました。

●県土整備委員会

新町橋通りウォークアブル社会実験の内容と今後の取組、工業用水道の強靱化に向けた取組の進捗と管路更新計画策定に係る受水企業の意見、ハイパー消防団員制度の今後の予定などについて質疑及び提言がありました。

定例会委員会の概要

特別委員会

●まちづくり・魅力向上対策特別委員会

新ホール整備に関し、工事費の考え方や財源、再公募中止の要因、今後のスケジュールなど、そのほか、アリーナの規模や財政シミュレーション、香港便運航支援に係る補助金要綱の変更などについて質疑及び提言がありました。

●防災・環境対策特別委員会

避難所に関し、寒さやトイレへの対応と現状把握、運営訓練の推進など、そのほか、地域猫に係る関係者間の連携、各部局の気候変動適応策、ドクターヘリの運行停止に係る今後の見通しなどについて質疑及び提言がありました。

●地域活性化対策特別委員会

人材確保に関し、潜在的労働力の活用に向けたマッチング支援、県外在住者に対する県内企業の情報発信の強化など、そのほか、移住後の定住状況と定住促進策、ターンテーブルの評価などについて質疑及び提言がありました。

●子ども未来・安心対策特別委員会

障害児通所支援事業所の営業休止事案への対応、私立高校授業料無償化の影響、高校の魅力化に向けた取組、「共働き・子育て」応援奨励金の取組状況、がん患者へのウィッグ支援などについて質疑及び提言がありました。

委員会視察の概要

県議会では、各委員会が、県内の状況把握や現場の生の反映、また県外の先進事例の調査・研究のため、必要に応じて視察を実施し、より良い政策形成につなげています。

各委員会の視察内容については、徳島県議会ホームページの「委員会の概要（委員会視察概要）」に掲載しています。



文教厚生委員会

11月10日、徳島市の蕙愛レディースクリニックにおいて、産後ケアについての意見交換会を行うとともに、蕙愛産後ケアハウスの視察を行いました。



蕙愛レディースクリニック

大学との包括連携協定事業

- 議員が四国大学において、経営情報学部の学生を対象に、「いまを生きる」と題して講演を行いました。(11月19日)
- 11月定例会期間中、議事堂1階ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生の作品を展示しました。

議会トピックス

- 東京都において、都道府県議会議員研究交流大会に議員が参加しました。(11月11日)
- 東京都において、全国都道府県議会議長会男女共同参画委員会に議員が参加しました。(第2回：11月12日、第3回：12月22日)
- 市議会議長会、町村議会議長会及び県議会が3団体合同で、総務省等に対し、地方財政の充実・強化など5項目について要望を行いました。(11月20日)
- 今年度改正予定の徳島新未来創生総合計画に係る全議員勉強会を開催し、質疑・提言を行いました。(12月19日)

議員連盟の活動

- 徳島南部自動車道・阿南芸芸自動車道建設促進議員連盟が徳島県等と合同で、国土交通省及び財務省等に対し、徳島南部自動車道及び阿南芸芸自動車道の早期整備に関する要望を行いました。(11月6日)
- 徳島自動車道整備促進議員連盟が徳島県等と合同で、国土交通省及び財務省等に対し、徳島自動車道の早期四車線化及び緊急的安全対策の実施に関する要望を行いました。(11月6日)
- 防衛議員連盟が、「海の視点から考える日本の防衛」をテーマに、勉強会を開催しました。(11月14日)
- 四国公共交通議員連盟が、国土交通省に対し、四国の公共交通や四国新幹線に関する要望を行いました。(11月19日)

お知らせ

議会見学のご案内

議事堂を見学してみませんか。電話でお申し込みの上、見学申込書を提出してください。

TEL 088-621-3010

【見学に来られた方々】

- 石井町藍畑小学校 ほか

【県議会小学生社会見学ツアー参加校】

- 勝浦町立横瀬小学校 (11月28日)
- 美波町立由岐小学校 (12月3日)
- 東みよし町立足代小学校 (12月4日)
- 阿南市立吉井小学校 (12月5日)



申し込み方法等はこちら



詳しくはこちら

県議会 令和8年2月定例会の日程

- 2月9日……………常任委員会
- 2月10、12日……………特別委員会
- 2月13日……………本会議（開会）
- 2月19日……………本会議（代表質問）
- 2月20日……………本会議（一般質問）
- 2月25～27日、3月2日……………常任委員会
- 3月3、4日……………特別委員会
- 3月11日……………本会議（閉会）

※日程は予定であり、変更する場合があります。 ※本会議は傍聴、常任・特別委員会はテレビモニターで視聴することができます。 また、本会議開催日は、未就学児の託児サービス（事前申込み要）も行っています。

詳しくはこちら



本会議傍聴



託児サービス



委員会視察

議会コンサート開催

「スティールバンド・パンドル」の皆様をお招きし、議会コンサートを開催します。ぜひ、お越しください。

日時 2月13日(金) 12:15～12:45

場所 議事堂ホール

スティールバンド・パンドル

カリブ海の島国トリニダード・トバゴ共和国発祥のドラム缶から作った楽器スティールパンを演奏するバンド。大阪・関西万博でも演奏を披露。



議会クイズ

正解者の中から抽選で10名様に、「木頭ゆず マーマレード」と「阿波尾鶏たまごと和三盆のプリン」をプレゼントいたします。



Q 12月18日に実施した書道パフォーマンスで、四国大学文学部書道文化学科の学生の皆さんは、「今年の漢字」として、「博」と「〇」を選びました。さて、〇に入る漢字一文字は、次の3つのうちのどれでしょう。

- 1 熊
- 2 愛
- 3 米

ヒントは紙面上にあります！

応募方法

はがき 電子メール 応募フォーム のいずれかで、クイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。 ※ご応募は、お一人につき1通までとさせていただきます。

応募先

〒770-8570 (住所記入不要) 徳島県議会事務局 政策調査課
☒ tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.lg.jp

応募フォームはこちら

締切

令和8年3月12日(木) (はがきの場合は消印有効)
(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。



「木頭ゆず マーマレード」と「阿波尾鶏たまごと和三盆のプリン」

徳島県木頭地区の柚子をふんだんに使用した香り高い「木頭ゆず マーマレード」【柴田勇作シェフ監修】と、こだわりの材料を贅沢に使い、なめらかに仕上げた「阿波尾鶏たまごと和三盆のプリン」をお楽しみください！



【提供】公益社団法人徳島県産業国際化支援機構

とくしま議会だより第127号の議会クイズの答えは、1 DXでした。

用語解説

- ※1 【一般ハイケアユニット】 ICU（集中治療室）と一般病棟の中間に位置付けられる病棟であり、準重症患者、院内急変対応及び救急患者等を受け入れ、一般病棟と比べ手厚い看護体制により、高度な治療や観察を行う。
- ※2 【アニマルウェルフェア】 動物のストレスをできる限り少なくし、心身ともに健康な生活環境を整えることで、家畜本来の習性に配慮した飼育管理を行う考え方。
- ※3 【JGAP (Japan Good Agricultural Practice) 畜産認証】 食品安全や環境保全、家畜衛生の確保などに取り組む農場に対し、指定審査機関が与える認証。
- ※4 【業務量管理・健康確保措置実施計画】 令和7年6月の法（※）改正により、教育委員会に策定が義務付けられた計画。学校における働き方改革の更なる推進のため、教育職員の時間外在校等時間の削減目標や取組等を定める。
※公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法
- ※5 【ハイパー消防団員】 発災時にオフロードバイク、重機やドローン等を使って、迅速かつ高度な救助・救出活動を行う消防団員のこと。